

2026年3月3日

関西国際空港 第2ターミナル（国内線）リノベーション 2026年4月1日にオープン ～拡張した搭乗待合エリアに新フードコートを整備します～

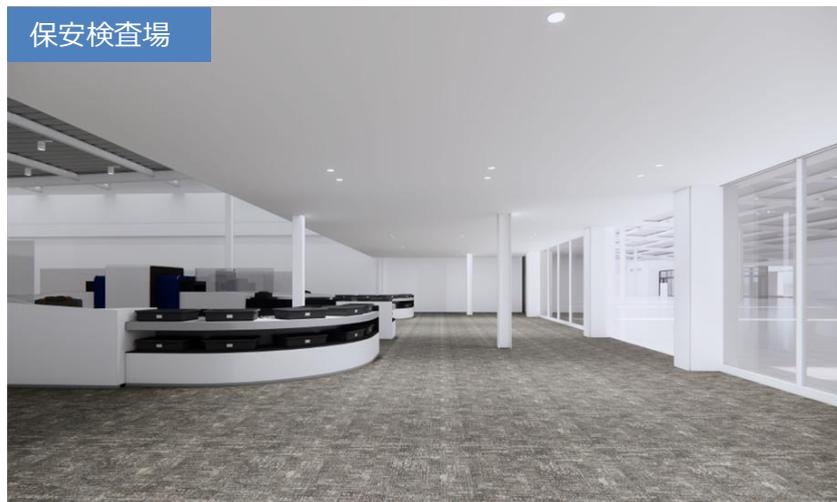
関西エアポート株式会社は、関西国際空港第2ターミナル（国内線）のオープン日が2026年4月1日（水）に決定したことをお知らせします。

第2ターミナル（国内線）は、2012年にオープンし、現在はPeach Aviation株式会社の国内線で利用されています。2025年8月よりリノベーション工事を進めており、今後のさらなる航空需要の拡大に対応するため、2026年4月1日（水）に新たな姿で生まれ変わります。

今回のリノベーションでは、自動手荷物預け機の導入や、20m級スマートレーン3台を備えた保安検査場の拡張などにより、これまで以上にスピーディでストレスの少ない搭乗手続きを実現します。さらに、拡張された搭乗待合エリアでは、4店舗で構成されるフードコートを新たに整備します。あわせて、既存の土産販売店もリノベーションし、より開放的な空間となります。

出発前に手軽にご利用いただける多彩な店舗を揃え、搭乗までの時間をより楽しく快適に過ごすことのできる環境を提供します。

関西エアポートグループは、これからも関係の皆さまと連携し、関西地域のゲートウェイとして、新しい旅の体験を創造してまいります。



本図はイメージであり、デザインは今後の設計によって具体化される予定です。

【フードコート概要】

オープン日：2026年4月1日（水）一部先行オープン

営業時間：5:30～20:15 ※営業時間はフライトの状況により変更の可能性あり

バラエティに富んだ名店が集結！こだわりの和食「かごの屋」、大阪名物の熱々グルメ「ごつつええ本舗」、本格派の一杯を楽しめる「ラーメンBOX」、そして食後にぴったりの「あずさ珈琲」。四つの個性豊かな味わいをお楽しみください。



【店舗詳細】

— 先行オープン店舗 —

店舗名：あずさ珈琲

業種：カフェ、サンドイッチ

オープン日：2026年4月1日（水）

上質な香りが広がるオリジナルブレンド珈琲と、サツと手軽に召し上がれるベーカリーサンドをご用意しています。旅の始まりや合間に、ちょっと贅沢なひとときをお過ごしいただけます。

あずさ珈琲



店舗名：かごの屋

業種：和食、おにぎり、うどん

オープン日：2026年4月1日（水）

かごの屋のお米は、お米本来の甘みが際立つ魚沼産コシヒカリを使用。地鶏の親子丼や肉うどんなどの豊富な和食メニューをお楽しみいただけます。おにぎりはお持ち帰りも可能です。



— 2026 年秋オープン店舗 —

店 舗 名：ラーメン BOX

業 種：ラーメン、つけ麺

オープン日：2026 年秋

期間限定で、全国の名店が入り替わる「ラーメン BOX」。記念すべき第一弾には、「つけめん TETSU」が登場します。特製の北海道産全粒粉を配合した、香り豊かな中太ストレート麺に、豚骨×鶏×魚介の濃厚なトリプルスープを合わせた TETSU 自慢の至極の一杯をご堪能ください。

sss
つけめん TETSU



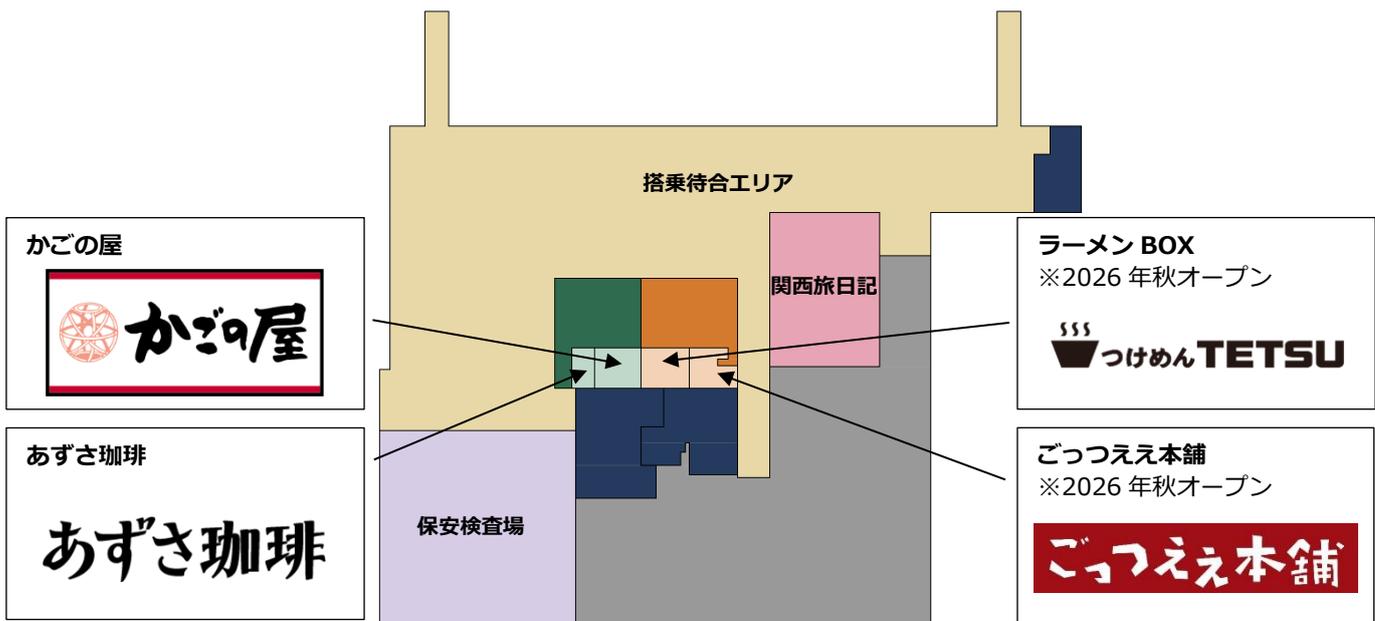
店 舗 名：ごっつええ本舗

業 種：たこ焼き、焼きそば

オープン日：2026 年秋

みんな大好きたこ焼きは、定番ソースのほか、ねぎ、めんたいマヨの人気のラインナップをご用意しています。ぶた玉や焼きそばなど、大阪のソウルフードを手軽にお楽しみいただけます。

ごっつええ本舗



【報道関係の方からのお問い合わせ先】

関西エアポート株式会社

グループコーポレートコミュニケーション部

パブリックリレーション

Tel : 072-455-2201



関西エアポート株式会社は、オリックス株式会社と VINCI Airports (ヴァンシ・エアポート) を中核とするコンソーシアムにより設立されました。関西国際空港 (KIX) および大阪国際空港 (ITAMI) の運営を新関西国際空港株式会社から引継ぎ、2016年4月1日より両空港の運営会社として事業を開始しています。

また、2018年4月1日からは関西エアポート株式会社の100%出資会社である関西エアポート神戸株式会社が、神戸空港 (KOBE) の運営を神戸市から引継ぎ、事業を開始しました。

“One 関西エアポートグループ”として、空港の安全とセキュリティを最優先に、適切な投資と効率的な運営によって国内外からの空港利用者へのサービスを強化してまいります。また、関西3空港の可能性を最大限に引き出し、地域コミュニティへの貢献につなげてまいります。

詳しくは、関西エアポートグループホームページ: www.kansai-airports.co.jp/ をご参照ください。

関西エアポート株式会社 (関西国際空港および大阪国際空港の運営)

本社	大阪府泉佐野市泉州空港北1番地 大阪市西区西本町一丁目4番1号 (登記上)	株主	オリックス株式会社 40%、 ヴァンシ・エアポート 40%、 その他の出資者 20% ¹
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO ブノア・リュロ		
事業内容	関西国際空港および大阪国際空港の運営業務、管理受託業務等		

関西エアポート神戸株式会社 (神戸空港の運営)

本社	兵庫県神戸市中央区神戸空港1番	株主	関西エアポート株式会社 100%
代表者	代表取締役社長 CEO 山谷 佳之 代表取締役副社長 Co-CEO ブノア・リュロ		
事業内容	神戸空港の運営、維持管理業務等		



オリックスグループについて

1964年に設立されたオリックスグループは、法人金融、産業/ICT機器、環境エネルギー、自動車関連、不動産関連、事業投資・コンセッション、銀行、生命保険など、多角的に事業を展開する企業グループです。現在は、世界約30カ国・地域において、約36,000人の役職員により事業を展開しています。

オリックスグループの社会における存在意義は、「世の中がよりよい方向に進むきっかけとなる、“未来をひらくインパクト”をもたらすこと」です。このPurposeを軸に、グローバルで一体となり、社会に貢献してまいります。

詳細は <https://www.orix.co.jp/grp/> をご覧ください。



世界有数の空港運営事業者であるヴァンシ・エアポートは、14カ国において70以上の空港を運営しています。総合インテグレーターとしてのノウハウを駆使して空港の開発、資金調達、建設、運営を行うとともに、その投資能力と専門知識を活かした空港運営の最適化、施設改修、環境経営推進に取り組んでいます。

ネットワーク全体で2050年までに温室効果ガスの排出量を実質ゼロ (スコープ1および2) にすることを目標に掲げ、ステークホルダーの取り組みをサポートするため、2016年から他の空港運営事業者に先駆けて国際的な環境戦略を展開しています。

詳細は www.vinci-airports.com をご覧ください。

¹ 株式会社アシックス、岩谷産業株式会社、大阪瓦斯株式会社、株式会社大林組、オムロン株式会社、関西電力株式会社、近鉄グループホールディングス株式会社、京阪ホールディングス株式会社、サントリーホールディングス株式会社、株式会社JTB、積水ハウス株式会社、ダイキン工業株式会社、大和ハウス工業株式会社、株式会社竹中工務店、南海電気鉄道株式会社、NTT西日本株式会社、パナソニックホールディングス株式会社、阪急阪神ホールディングス株式会社、レンゴー株式会社、株式会社池田泉州銀行、株式会社紀陽銀行、株式会社京都銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社南都銀行、日本生命保険相互会社、株式会社みずほ銀行、三井住友信託銀行株式会社、株式会社三菱UFJ銀行、株式会社りそな銀行、株式会社民間資金等活用事業推進機構